

議案第149号南相馬市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について

【質問】 今回、一部区域の編入を行うとのことだが、今後の予定区域、変更のあり方についての考え方を伺う。

【答弁】 原町区については、今回の変更を以て、平成24年度までの認可を取っており、全体計画は、平成32年度になつていく。これは、鹿島、原町、小高すべてについて今回統一したものである。

【質問】 特に、原町第一処理場の全体計画拡大、区域の拡大に伴い、今後どのように変わるのか伺う。

【答弁】 大木戸金場地区を入れた下水道人口を2万7千人に、全体計画を見直し、同地区から出る汚水の日量は、最大で650m³の見込みである。処理場の処理能力は、1万4千600トンあるので、同地区分を入れても、1万3千400トンということ、約1千200トン余裕がある。審査の結果、原案の通り可決。

議案第153号平成20年度南相馬市水道事業会計補正予算について

【質問】 上下水道料金システムは老朽化による新システム化はいつ頃完了するのか。また、本市の許可業者数と業者の負担額の増は。

【答弁】 現在51社である。1社2人体制で試算すると現在は5千500円。引き上げ後は7千800円となり、2年間で2千300円の増となる。

議案第138号南相馬市清掃施設手数料条例の一部を改正する条例制定について

【質問】 益々景気が落ち込み、中小業者の経営が逼迫されているが対策は。

【答弁】 確かに厳しい状況もあるが、廃業者も資源を分別する等の経営努力も必要である。受益を受けるものは、原則として応分の負担をしていただきたい。

議案第139号南相馬市営墓地条例の一部を改正する条例制定について

【質問】 コスト計算と改正額の考え方、また年間の件数はどの程度か伺う。

【答弁】 コストは1千200円程度で、市手数料の最低金額は200円である。また利用件数は、年間90件程度である。

た、現在それぞれ別のシステムでやっているが、一つの中で、全部できるのか伺う。

【答弁】 今年度末当たり契約になると思うが、21年の12月までには終わらせるといふ考えである。また、現在のシステムは、各々プログラムが設定され行っているため、それを合体することにより、有効活用が図れる。審査の結果、原案の通り可決。

議案第156号公の施設に係る指定管理者の指定について

【質問】 道の駅南相馬の指定管理者は、今回継続ということだが、継続するには2年経過に限るといふことである。

【答弁】 指定管理者制度の導入指針は、平成18年3月に策定されたもので、その中で新規適用施設は2年以内を基準とするという内容がある。確かに、期間としては1年9ヶ月になつているが、通常、会社の経営や会計年度を見ると、4月から3月といった周期があり、また会社からの計画書を総合的に判断し、今回5年の更新をした。

議案第140号南相馬市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

【質問】 産科医療補償制度の創設によって、妊産婦は3万円の増額負担になるのでは。

【答弁】 この制度は、通常の妊娠分べんで、脳性麻痺となった子供及び家族に対し補償(20才まで3千万支給するものである。そのため医療機関は、一分婉あたり3万円を保険会社に支払うが、その補てんをするための改正である。

議案第143号南相馬市スポーツ施設条例の一部を改正する条例制定について

【質問】 料金設定の基本的な考え方を伺う。

【答弁】 現在の料金収入と同額にし、各区にばらつきがあつた部分や、市内利用者、体育目的利用者、非営利利用については値上げになつていない。また、学校の部活動やスポーツ少年団活動については全額減免する。

議案第145号南相馬市馬事公苑条例の一部を改正する条例制定について

【質問】 主に利用している団体は。

【答弁】 馬術競技、野馬追執

決。審査の結果、原案の通り可決。

議案第150号平成20年度南相馬市一般会計補正予算について

【質問】 今後の企業誘致の計画について伺う。

【答弁】 今後の予定は、トップセールスとして市長と職員が随行して行うものは、1月に2回、2月に3回、合計5回を予定している。また、担当課長及び係長で行う企業訪問は、12月に1回、1月に1回、2月に3回、3月に1回の合計6回で、トップセールスと合わせれば、11回の予定となる。

【質問】 当初より訪問回数が増えた理由は。

【答弁】 今年度、上期においては、大手自動車会社が東北地区を第3の拠点と位置づけて、本県の田村市や宮城県に大規模な工場が立地された。本市も、積極的に自動車関連企業を中心にトップセールスを行い、更に日本立地センターや電源地域振興センターをはじめ、多くの市民の方々に企業を紹介され、積極的に行つたため当初より回数が増えた。

【討論】 環状1号線整備事業の組み替えが出ているが、緊

行委員会等の競馬大会、デイスクゴルフ関係、中体連駅伝大会の相双予選及び県大会で利用されている。また、みどりの広場や市民憩いの場として活用されている。

議案第146号南相馬市鹿島B&G海洋センター条例の一部を改正する条例制定について

【質問】 使用料・手数料とプールの屋根がけの考えは。

【答弁】 料金については市民プールと統一している。また市民プールは二つあるが、原町も屋根は無い。現在のところ屋根をつける考えは無い。

議案第151号南相馬市国民健康保険特別会計補正予算について

【質問】 後期高齢者医療制度に関する滞納は。

【答弁】 11月末で被保険者数は1万37人で、滞納者は33名である。その内、一度も納入無しが89名である。

【質問】 今後も未納の時、資格証は発行するのか。

【答弁】 こまめに納税相談を行い、県の後期高齢者医療広域連合とも相談しながら対応したい。

議案第155号財産の取得について

【質問】 業者と入札額について

【答弁】 小高区は5施設で1千16万1千円、鹿島区は10施設で2千209万5千円、原町区は14施設で5千12万8千円、馬事公苑は1千248万円である。

【質問】 金剛(株)と丸善(株)が棄権。多田木工製作所が8千570万円、天童木工(株)が8千340万円、日本ファイリング(株)が8千575万円が入札し、丸三(株)が8千180万円(税抜き)で落札した。

【質問】 相双地区管内で対応できなかったのか。

【答弁】 書架の製作やレイアウトに合わせて、棚等の設置や椅子の配置、家具の製作もあるため、地元が参入する環境になかった。今後、地元業者は庁用備品等で参画できると思う。

議案第158号公の施設の指定管理者の指定について

【質問】 鹿島区における総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会はいつまでなのか。

【答弁】 平成21年3月31日までに、正式に組織を設立する。

【質問】 名称が変わるがその際の手続きは。

【答弁】 現在は、準備委員会を指定し、名称の変更があつた時に変更手続きをしながら、新しい組織と4月1日に契約する。

【質問】 見込まれる指定管理料は。

【答弁】 小高区は5施設で1千16万1千円、鹿島区は10施設で2千209万5千円、原町区は14施設で5千12万8千円、馬事公苑は1千248万円である。

【質問】 新設する消火栓7基の内訳は。

【答弁】 小高区2基、原町区5基である。

【質問】 防災行政無線の整備状況は。

【答弁】 先ずは一斉に放送できる体制をつくり、デジタル化の移行も含め、全体的な見直し計画づくりを進めたい。

【質問】 音楽やスポーツ大会の補助基準は。

【答弁】 対象は県大会、東北大会、全国大会への出場補助である。

【質問】 八沢小屋内体育館が校庭側に建設されると校庭が狭くなるが対応は。

【答弁】 今の体育館は430m²で、新体育館は900m²のため、現在の位置には建設できない。校庭の拡張については、今後地元や学校関係者の理解を得ながら、将来的に検討したい。



▲誘致されて企業がに入る貸工場(原町区)